

東和地区白木半島エリア（町営バス白木線）の第一次実証運行

1

町営バス白木線の見直し案

※R7年3月協議会資料より抜粋

次ページへ



●見直しの内容：

- ・土居口・周防下田（東和小学校）を発着し、白木半島を循環する系統に整理する。
- ・周防下田～町立橋医院間の系統は、町営バス東和橋線として系統分離する。
- ・東和病院患者輸送バス（佐連・沖家室方面）、防長バス大島本線（土居口～周防平野間）を統合する。
- ・町立東和病院、伊崎下、地家室園地のバス停を新設する。
- ・大地浦のバス停は廃止する。
- ・定時定路線での運行を基本とするが、伊崎・伊崎下バス停は予約制（デマンド運行）とする。（予約が無い場合は農道経由として通過する）

●運行ダイヤの設定に際しての留意事項：

- ・小学生の通学需要、病院への通院需要に合わせたダイヤ設定を行う。
- ・現行の運行便数はできるだけ維持する。（運行時間帯を一部見直す可能性がある）
- ・防長バス大島本線との土居口での接続を考慮した運行とする。（国から運行補助を受けるため）
- ・車両は現行通り2台での運行を基本とする。（車両サイズは要検討）
- ・運転士の拘束時間、運転時間、休憩時間を考慮したダイヤ設定とする。（2024年問題対応）

●備考：

- ・デマンド運行については、運行事業者へ電話等で連絡して配車する仕組みとし、配車システム等は導入しない。

東和地区白木半島エリア（町営バス白木線）の第一次実証運行

2

●見直しの内容：

※R7年3月協議会資料より抜粋

来年度見直し→令和9年春実証運行開始

- ・土居口・周防下田（東和小学校）を発着し、白木半島を循環する系統に整理する。
- ・周防下田～町立橘医院間の系統は、町営バス東和橘線として系統分離する。
- ・東和病院患者輸送バス（佐連・沖家室方面）、防長バス大島本線（土居口～周防平野間）を統合する。

／ 現行ダイヤをベースに ／

今年度見直し→令和8年春実証運行開始

- ・町立東和病院、伊崎下、地家室園地のバス停を新設する。
- ・大地浦のバス停は廃止する。
- ・定時定路線での運行を基本とするが、伊崎・伊崎下バス停は予約制（デマンド運行）とする。
（予約が無い場合は農道経由として通過する）
- ・デマンド運行については、運行事業者へ電話等で連絡して配車する仕組みとし、配車システム等は導入しない。

【R7.6月時点の予定のため、変更の可能性あり】

東和地区白木半島エリア（町営バス白木線）の第一次実証運行

4

【全体スケジュール】

内容	令和7年度		令和8年度		令和9年度	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期
●新たな交通体系へのリ・デザイン						
・ 第一次見直し(奥畑線)						
・ 第二次見直し(東和地区白木半島エリア)						
・ 第三次見直し(東和地区油田森野エリア)						
・ 第四次見直し（橘地区）						
●多様な主体が連携して運行する体制の仕組みの構築						
・ 運行の担い手確保に向けた仕組みの構築						
●分かりやすく使いやすい運賃体系の導入						
・ 第一次見直し						
・ 第四次見直し						
●多様な主体による費用負担の仕組みの構築						
・ 多様な主体による費用負担の仕組みの構築						